



## 喜多埜

### 白龍社 放火事件

先月二十二日、神山町の当宮御本社境内西南の末社、**白龍社**が何者かにより**放火**されました。

幸いにも宮司の発見が早かった為、焼損は**鈴緒**(お参りの時に鳴らす鈴)と、社殿の**垂木**と**軒天井**の一部だけで済みました。

しかし、軒天井に焼損で穴が空いてしまった為、このままでは新しく鈴緒を取り付けても落下の恐れがあり、**暫く鈴緒は取り付ける事が出来ず**、参拝者の皆さまには**ご不自由をおかけする事**となり申し訳ない思いです。

ただ、焼損箇所の関係で修理となると御屋根全体を一度解体しなければならぬよう、**大変な修理**となる事が見込まれる事から、今後関係者の方々と協議して、どのような形で修理が望ましいか、考えて参りたいと思えます。

白龍社にお祀りされている**二柱の神さま**のうち、**白龍大神さま**は地域や水回り、家々の守り神さまであり、もう一柱の**猿田彦大神さま**は道開き、鬼門、危難除けの神さまとして慕われております。

この大神さまのお社に、愉快的に向けた悪意に、**ただただ悲しい**思いです。



焼損した鈴緒の房



消火直後の白龍社

### 梅田冠水被害

先月二十五日。既に報道等でも伝えられました通り、茶屋町の当宮御旅社をはじめ、梅田の中心部に**一時間に四十九ミリ**もの豪雨が降り注ぎ、至る所で下水が逆流。特に午前十時四十五分から十時五十五分にかけて**十分間に二十七ミリ**もの凄まじい雨となり、車道、歩道ともに冠水し、近隣の商店、地下街の一部にまで**雨水が入り込む**という大変な事態になりました。

幸いにも十一時十分頃から雨が止んだ為、それ以上の被害にはなりませんでしたが、増加する一方の**突発的な豪雨**に、都市部の弱点がさらけ出された形となりました。梅田は過去、地震、火災などに関しては大きな被害はありませんでしたが、**氾濫、台風、大雨の被害は数多くあった地**です。日頃の備えを大事にしたいところです。

### ホームページ開設十五周年

今月十四日をもちまして、当宮のホームページ開設から**ちょうど十五年**となります。開設した**平成十年(一九九八)**の頃はまだ世界全体でホームページ自体の数も少なく、今では検索サイトとして世界的に有名なグーグル社も当宮サイトと同じ年に創業しました。当時の神社サイトは**当宮を含めてまだ全国に五つぐらい**しかなく、たった十五年でこれほどの数になるとはその頃は思いもよりませんでした。当時は、情報の更新は大変な手間でしたが、今はスマートフォン普及と共に、**ツイッター**なども連携して、早く情報を更新する事が出来るようになり、こうした機器や**コミュニケーションツールの進化**に驚かされるばかりです。

手作りサイトですので、至らぬところも多々ありますが、今後とも地域に根ざして、**当宮情報の発信**を長く続けて参りたいと思うところです。

### 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀知

